

知財ジャーナル(第4号)の発行に寄せて

平成23年3月

「日本大学法学部知財ジャーナル」は、日本大学法学部国際知的財産研究所の紀要として、平成20年3月の創刊号以来、毎年1回、発行され、本研究所における知的財産に関する研究成果を発表してまいりました。

平成22年4月、知的財産のプロフェッショナル人材の育成を目的とする日本大学大学院知的財産研究科(日本大学知的財産専門職大学院)が開設されました。本研究科は知財分野の学術・実務に関わる教育・研究の機関ですが、研究におきましては、法学部国際知的財産研究所と連携して、これを推進してまいります。

知的財産専門職大学院の開設に伴い、「日本大学法学部知財ジャーナル」は本号より「日本大学知財ジャーナル」に改称し、知的財産専門職大学院の紀要も兼ねて、その研究成果も掲載することと致しました。

今回の「日本大学知財ジャーナル」第4号は、日本大学知的財産専門職大学院の研究紀要としては初号ということになりますが、これまでの「日本大学法学部知財ジャーナル」の継続号として発行します。すなわち、本号以降の「日本大学知財ジャーナル」は、第1号～第3号の「日本大学法学部知財ジャーナル」から継続して発行されるものと位置づけられます。

今後とも、日本大学法学部国際知的財産研究所、及び、日本大学大学院知的財産研究科(日本大学知的財産専門職大学院)における学術・実務に関わる研究成果の発表の場として、「日本大学知財ジャーナル」が有効に活用されることを期待しております。

日本大学法学部 学部長

日本大学大学院知的財産研究科(専門職) 研究科長

杉 本 稔